

第19回東京免疫フォーラム

19th Molecular Immunology Forum Tokyo

日時: 2010年2月24日(水) 13:00~17:40

場所: 東京大学医科学研究所 講堂

東京都港区白金台4-6-1 <東京メトロ“白金台駅”下車、徒歩5分>

(挨拶) 烏山 一(東京医科歯科大) 13:00~13:05

I. 腸管免疫の新たな制御

座長: 渋谷 彰 (筑波大学)

腸内細菌による制御性T細胞誘導

本田 賢也(東京大学大学院医学系研究科)

13:05~13:30

Th2 サイトカイン産生を介したナチュラルヘルパー細胞の機能解析

茂呂 和世(慶應義塾大学医学部)

13:30~13:55

II. 免疫応答の場とその制御

座長: 小安 重夫(慶応大学)

生体内における記憶ヘルパーTリンパ球の維持メカニズム

常世田 好司(千葉大学大学院医学研究院)

13:55~14:20

表皮ランゲルハンス細胞とタイトジャンクションバリアの協調による 外来性抗原取得機構

久保 亮治(慶應義塾大学医学部)

14:20~14:45

< 休憩 >

III. 転写因子によるサイトカイン制御

座長: 瀧 伸介 (信州大学)

型インターフェロンシグナルによる造血幹細胞の機能制御

佐藤 卓(東京医科歯科大学難治疾患研究所)

14:55~15:20

アレルギー体質を決める遺伝子について

久保 允人(東京理科大学生命科学研究所・理研RCAI)

15:20~15:45

IV. 公募演題特別講演

座長: 三宅 健介(東京大学)

Gasp (Themis) plays a critical role in thymocyte positive selection by regulating ERK activation

Michael S. Patrick(国立国際医療センター・研究所)

15:45~16:00

自然免疫制御におけるSLC15A4の重要性

笹渡 繁巳(国立国際医療センター・研究所)

16:00~16:15

アロミトコンドリアに対する自然免疫応答

今西 泰起(筑波大学大学院生命環境科学研究科)

16:15~16:30

東京免疫フォーラム研究奨励賞 表彰

< 休憩 >

V. 特別講演

座長: 斉藤 隆 (理研RCAI)

核酸を中心とした自然免疫系の活性化機構とその応用

谷口維紹(東京大学大学院医学系研究科)

16:40~17:40

<懇親会(演題終了後 於 生協食堂)>フォーラムへの参加費は無料、懇親会参加費は千円(学生無料)です。
事前登録の必要はありません。